

九州ソフトテニス選手権大会開催時の 新型コロナウイルス感染拡大防止措置について

- 1、参加者が以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - イ、体調がよくない場合（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）
 - ロ、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ハ、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 2、マスクを持参すること。（試合を行っていない時や会話をする際にはマスク着用すること）
こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 3、用具、用品（ラケット、タオル等）のシェアやチーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
- 5、大会開催中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- 6、試合時のあいさつは、サービスラインに整列して行い、トスも行う。
試合終了後のあいさつもサービスラインで行い、握手は行わない。
試合中のペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
- 7、感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。（別紙、感染症予防参加者シートを選手、応援者も受付に提出する。）
- 8、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

以上のことを行ってください。
なお、アルコール等の手指消毒剤は、大会会場に準備します。